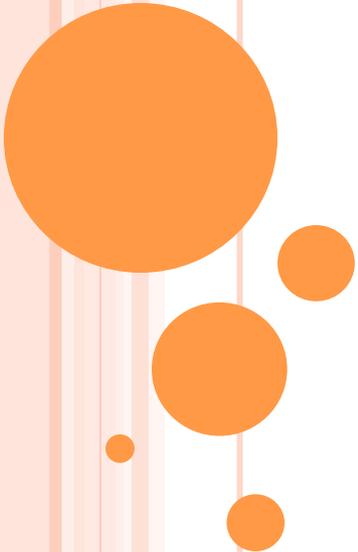


# 子育て支援の保育現場での取り組み



北本市保育士・自治労埼玉県本部  
前原 朝子

# 1. はじめに



## 2. 北本市の就学前児童の施設

- 公立保育所…4か所
- 民間保育所…3か所
- 市立幼稚園…8か所
- 認定子ども園(幼保連携型)…3か所
- 家庭保育室…1ヶ所
- 企業内保育所(病院)…1ヶ所
- 無認可保育所…1ヶ所
- 児童デイサービス…1ヶ所

北本市立こども療育センター

➡ 市内に住む、発達に遅れ(弱さ)・育てにくさをもつ児童を対象



### 3. 北本市こども療育センター

- 障害者自立支援法・・・児童デイサービス事業
- 対象児・・・市内に住所をもつ、発達に弱さ・育てにくさをもつ児童(2歳～就学前まで)
- センターの事業
  - 通所事業・・・週5日を原則とし、親子分離で療育を行う
  - 外来通所事業・・・月3回を原則とし、他集団に通う発達に弱さをもつ児童のフォロー(療育)を行う
  - 言語部門・・・構音障害・吃音などの訓練を行う
  - 早期療育事業・・・1歳半健診において、要フォローになった児童と保護者に対するフォローグループ



### 3. 子育て支援をする施設(代表的なもの)

	保育所	幼稚園
所管	厚生労働省	文部科学省
目的	保育に欠けるその乳児又は幼児を保育すること・・・生活	幼児を保育し、適当な環境を与えてその心身の発達を助長すること・・・教育
対象	0歳から小学校就学の始期まで	満3歳から小学校就学の始期まで
1日の保育・教育時間	8時間	4時間

## 4. こども達に伝えたいこと(大切にしたいこと)

- こどもが「生きていく(生活していく)力」をつけること
  - 人と生活する楽しさを感じる
  - 自分を愛し、相手を認められること
  - 弱いものに手を差し伸べられるようになること
  - それぞれの違いを認め、尊重できること
  - 目標に向かって、頑張る(努力する)力をつけること
- など



あそびを通して、こどもたちは学習・成長する  
信頼関係があって、安心して様々なことに挑戦する力が  
持てる



## 5. 「こども」は皆同じ「こども」

- 国籍が違ってても、障害を持っていても、家庭環境が違ってても「こどもはこども」
- 特別扱いではなく、必要な支援を(細かな配慮を)



### 北本市の状況(障害児の受け入れ)

全幼稚園・保育所で受け入れている。障害の重い児童は、公立保育所の「障害児保育」利用が多い。(時間外保育の利用制限等がある)

市内の希望する幼稚園・保育所にこども療育センターから職員が巡回し、支援を行っている。午後の時間で、センターにおいてフォローのグループ指導も行っている。



## 6. 保育所の役割

- 入所している児童の保育
  - 入所している児童の保護者への支援
  - 地域における子育て支援
- ① 地域の子育ての拠点・・・保育所機能の解放、相談や援助、  
交流の場の提供、情報の提供 など
  - ② 一時保育(預かり保育)・・・通常は家庭で育児をされている乳  
幼児を一時的に保育
  - ③ その他・・・こんにちは赤ちゃん事業、地域の人材活用、  
小・中・高校生の保育体験受け入れ など



## 7. 北本市の現状(市が実施しているもの)

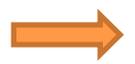
### ○ 地域子育て支援

あそぼう会・園庭開放  
職場体験の受け入れ



公立保育所で実施

つどいの広場・サロン



保育所以外で実施  
(非常勤職員)



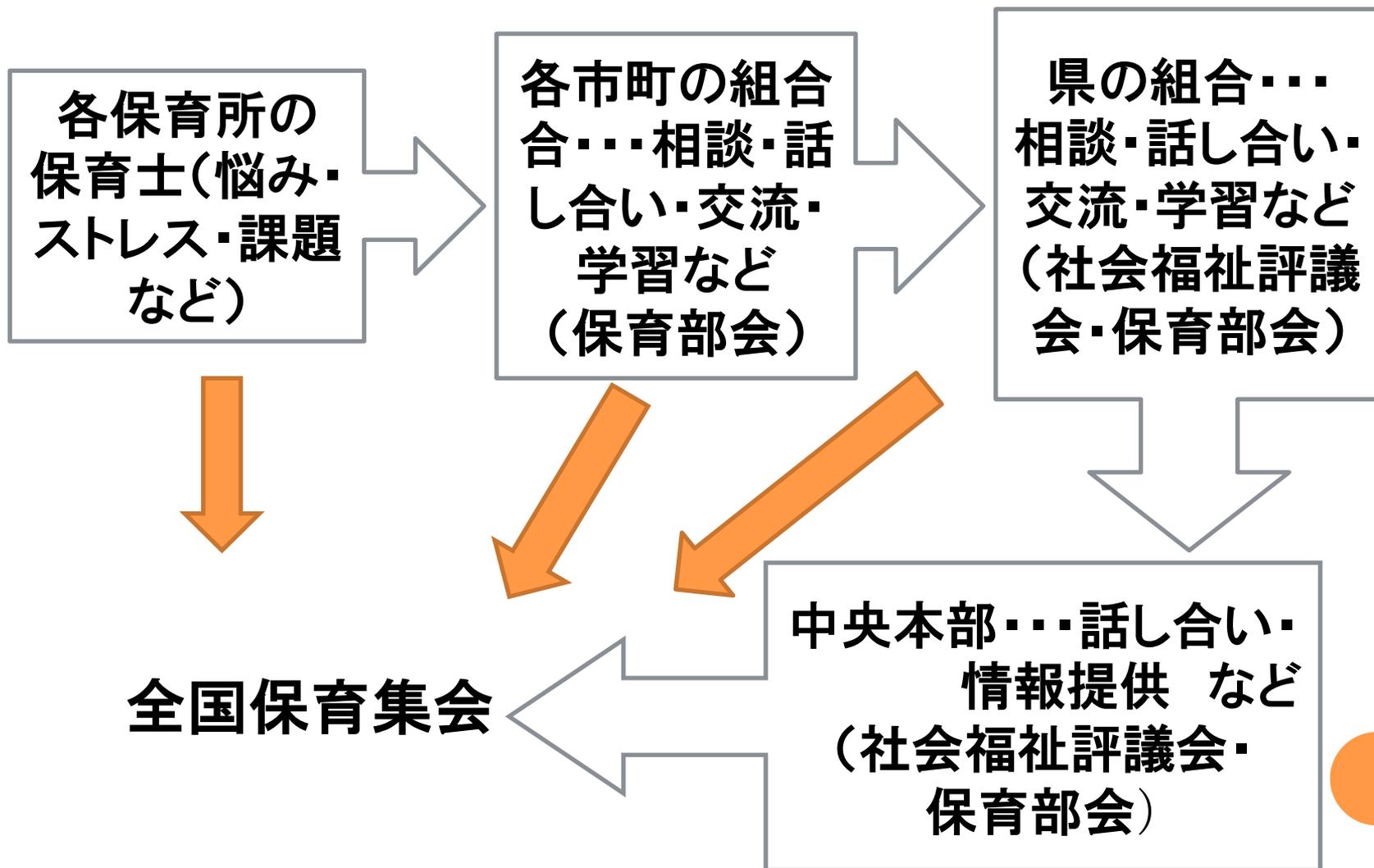
地域の子育て支援としては、弱い



平成24年度4月開所予定保育所に、子育て支援センター設置、電話相談など支援策を強化する予定



## 8. 自治労の保育運動(埼玉県)



## 9. 保育スタッフの組合活動

保育部会・臨時非常勤部会・現業部会

### 保育部会の活動

保育行政に対する(保育所運営・事業)意見反映  
労働条件の改善



保育所建て替えに対しての意見提出・交渉

### 保育スタッフ間の交流

学習・・・保育のノウハウ・国の動向など



## 10. 地域と保育所

- 近隣住民との交流  
運動会・夏祭り・お散歩での出会い  
近隣住民の方の見守りが保育所の安全を守る
- 地域に根差した保育所  
何かあったときに、戻ってこられる場所  
世代をつなぐ  
困ったときに相談できる場所



市民のニーズを感じ取れる  
市民との連携  
緊急時の避難所      など

市民に身近な公共施設 → 保育所



# 11. 子どもを取り巻く環境

(1) 少子化・・・2005年 109万人、2030年 70万人

- ① 兄弟(姉妹)間で培われる社会性の欠如
- ② 周囲の大人からの溺愛

(2) 生活環境の変化・・・情報機器の普及など

- ① 体力や運動機能の低下
- ② 人とかかわる経験の不足
- ③ 生活体験・自然体験の不足

(3) 地域・家庭の養育力の低下・・・少子化、核家族化の進展

- ① 乳幼児の育児においての不安や孤立感を抱える保護者の急増
- ② 被虐待児の増加



## 12. 保育(所)の課題

(1) 保育ニーズの多様化・・・ひとり親家庭・働く女性の増加など

① 低年齢児の入所希望者の増加

② 早朝保育や延長保育、休日保育、預かり保育など

③ 病児・病後児保育

④ 発達に弱さをもつ児童への対応

多忙  
高度な  
保育技術  
が必要

(2) 地域間・保育所間での格差拡大

① 待機児童の増加

② 保育所定員の増加

③ 定員割れ

(3) 保育士の不足と非正規雇用者の増加

(4) 財源移譲と保育所運営費の一般財源化



# 13. 保育士の現状

## (1)労働環境

- ・体力勝負
- ・時間的制約・・・保育・行事の準備、保護者対応 など
- ・非正規保育士の増加と正規保育士の減少
  - ・責任ある仕事は正規職員に集中
  - ・非正規職員の負担の増加

## (2)待遇

- ・代替保育士の不足・・・休暇が取りにくい
- ・非正規保育士の賃金は・・・



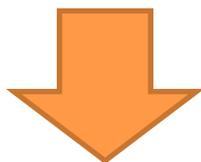
## 14. 質の高い保育を目指して

- (1) 保育スタッフの必要配置数を正規職員で確保
- (2) 非正規職員の処遇改善
- (3) 緊急対応の代替職員の確保
- (4) 保育所設置基準の改善

一人の力では  
変わらない  
数の力、  
組織(自治労)  
の力



保育士の質の向上



将来を担う子どもたちの幸せのために



## 15. おわりに

- 人を信じる力を
- こどもとの関わりに困った時は・・・
- 忙しすぎる大人たち
- これから、こどもを生き育てる人たちへ  
自己実現と子育ての両立  
こどもは社会で育つもの  
適切な環境と愛情



**ご静聴ありがとうございました**

